

文化振興条例に基づき県が講じた施策の実施状況について

1 歴史文化資源の継承と活用に関する基本的施策

(1) 地域住民の誇りの醸成等

事業名	実施状況	担当課名	
「飛鳥・藤原」魅力発信事業	<p>「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」の世界遺産登録に向け、構成資産の価値や魅力を、先端技術により可視化した映像を制作</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「現代に蘇る飛鳥宮」 ・「飛鳥宮への誘い」 	文化・教育 ・くらし創造部	文化資源活用課
世界遺産ジャーナル制作事業	<p>県内既登録の3資産と世界遺産の仕組みや価値を発信し、県内外だけでなく、国外も含めた登録への機運醸成を図るため、「世界遺産ジャーナル」第2号（英語版）・第3号（日本語・英語版）・第4号（日本語版）を発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発行時期：令和3年8月（第2号英語版）、令和3年10月（第3号日本語版）、令和4年1月（第3号英語版）、令和4年3月（第4号日本語版）、令和4年6月（第4号英語版）、令和4年9月（第5号日本語版）、令和5年2月（第5号英語版）、令和5年3月（第6号日本語版） ・発行部数：日本語版各20,000部、英語版各5,000部 ・内容：特集記事、世界遺産解説、「飛鳥・藤原」紹介 	文化・教育 ・くらし創造部	文化資源活用課
世界遺産登録推進事業	<p>世界遺産暫定一覧表に記載された「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」の世界遺産登録実現に向け、県、橿原市、桜井市、明日香村で構成する世界遺産「飛鳥・藤原」登録推進協議会において登録推進に向けた取組を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推薦書作成準備事業 ・講演会の開催 内容：「飛鳥・藤原」が語る国際交流 時期：令和4年10月22日（土） 場所：奈良県社会福祉総合センター 320名参加 ・啓発ブース出展 内容：GOODLIFEフェアへの「飛鳥・藤原」出展 時期：令和4年9月23日（金）～25日（日） 場所：東京ビッグサイト 	文化・教育 ・くらし創造部	文化資源活用課
世界遺産保存管理事業	<p>世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」3県協議会（奈良県・三重県・和歌山県）の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数：総会1回、専門委員会1回、行政担当者会議1回 ・開催内容：整備や追加登録等にかかる協議、保全活動等について情報交換 	文化・教育 ・くらし創造部	文化資源活用課

事業名	実施状況	担当課名	
「なら記紀・万葉プロジェクト」推進事業	<p>令和4（2022）年は壬申の乱後1350年の節目の年であることから、壬申の乱をテーマとした講座やイベントを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 壬申の乱1350講演会・歴史の魅力発見イベントの開催（3回開催、延べ1,190人参加） ・ 壬申の乱1350年ウォークイベント（3回開催、延べ558人参加） ・ 壬申の乱1350年首都圏講座（2回開催、延べ88人参加） ・ 壬申の乱ゆかり地連携探訪展（開催期間：令和4年10月15日～12月4日、552人参加） 	文化・教育 ・ 暮らし創造部	文化資源活用課
史跡等整備活用補助金	<p>市町村が実施する国指定史跡等文化財の積極的な活用につながる整備活用、土地買い上げ等、学術発掘調査に対し補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 採択数：13件 	文化・教育 ・ 暮らし創造部	文化資源活用課
文化資源活用補助金	<p>未指定文化財を含む地域の歴史文化資源を活用した地域振興に資する取組（保存・修理、活用のための整備、普及啓発のための情報発信）に対し補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 採択数：17件 	文化・教育 ・ 暮らし創造部	文化資源活用課
古民家活用イベント実施事業	<p>県民との協働により、文化財の活用と一層の魅力発信を図るため、民俗博物館公園内に移築復原展示されている古民家を会場にしたコンサートや朗読会等のイベントを公募し、応募者の運営により開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ イベント数：28件 ・ イベント総参加者数：1,075人 	文化・教育 ・ 暮らし創造部	文化資源活用課

（2）文化財の修復、公開等に対する支援

事業名	実施状況	担当課名	
解説員等の資質向上事業	<p>文化財修復の意義、文化財を守り未来へ受け継ぐことの大切さについて、理解を深め、新たな価値を発見できるよう、なら歴史芸術文化村において学芸員等とともに館内をめぐる修復工房見学ツアーを開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催日：毎日開催（休館日を除く） ・ ツアー参加者数：2,548人 	文化・教育 ・ 暮らし創造部	文化振興課 （なら歴史芸術文化村）
文化財保存事業費補助金	<p>国指定及び県指定文化財等の保存、修理買収等に関する補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 採択数：国指定建造物の保存修理等 13件 国指定美術工芸品の保存修理等 16件 史跡地の公有化 8件 等 	文化・教育 ・ 暮らし創造部	文化財保存課

事業名	実施状況	担当課名	
史跡等整備活用補助金 (再掲)	市町村が実施する国指定史跡等文化財の積極的な活用につながる整備活用、土地買い上げ等、学術発掘調査に対し補助 ・採択数：13件	文化・教育 ・くらし創造部	文化資源活用課
文化資源活用補助金 (再掲)	未指定文化財を含む地域の歴史文化資源を活用した地域振興に資する取組（保存・修理、活用のための整備、普及啓発のための情報発信）に対し補助 ・採択数：17件	文化・教育 ・くらし創造部	文化資源活用課
埋蔵文化財保存・活用事業	前年度に購入した文化財の保存活用のための保存科学分析機器を用い、展示・保存環境の計測を実施 フォーラム「イタリア考古学の最前線ーポンペイ展を終えてー」の開催 ・開催日：令和5年2月4日 ・参加者数：240人	文化・教育 ・くらし創造部	文化資源活用課 (檀原考古学研究所企画課)
古民家修理現場公開	大和民俗公園に移築復原されている11件15棟の古民家のうち、国指定重要文化財「旧臼井家住宅」及び奈良県指定有形文化財「旧八重川家住宅」の修理現場を古民家修理の専門家による解説つきで公開 ・開催時期：令和4年11月5～6日、令和5年2月25～26日 ・参加者数：1,708名	文化・教育 ・くらし創造部	文化資源活用課 (民俗博物館)
京都芸術大学との博学連携協定	有形民俗資料の保存・継承、活用に関する教育研究活動の相互協力と人材育成に寄与を目的に、博物館の有形民俗資料を貸出し大学において、修復実習、調査、研究、論文等の執筆に寄与 ・貸出件数：13件	文化・教育 ・くらし創造部	文化資源活用課 (民俗博物館)
奈良県観光キャンペーン事業 (うち、社寺と連携したプロモーションの実施)	秘宝・秘仏特別開帳情報等を掲載した「祈りの回廊」パンフレットを発行し、観光案内所、主要な鉄道駅、イベントでの配布等により発信 ・発行回数：2回 ・発行部数：各10万部 「祈りの回廊」ホームページで秘宝・秘仏特別開帳情報や特集内容を発信	観光局	観光プロモーション課
朱雀門ライトアップ設備維持管理事業	観光振興に資するため、朱雀門を通年でライトアップし、光のスポットとして演出	地域デザイン推進局	平城宮跡事業推進室

事業名	実施状況	担当課名	
一日文化財保安官委嘱式	<p>文化財の管理者や県民の文化財保護意識の高揚を図るため、「文化財保護強調週間」に併せて、県内大学の学生2名を一日文化財保安官に委嘱</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内社寺を訪問し、文化財の防犯に関する確認及び助言を実施 	警察本部	生活安全企画課

(3) 交流の促進

事業名	実施状況	担当課名	
「古代歴史文化賞」連携事業	<p>本県と島根県、三重県、和歌山県、宮崎県が参画して古代の歴史や文化に関する一般向け書籍を顕彰する「古代歴史文化賞」の大賞受賞作品を記念したシンポジウムを開催（会場：県文化会館）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催日：令和5年1月21日 ・ 参加者数：600人 	文化・教育 ・ 暮らし創造部	文化資源活用課
奈良の仏像等海外展示および情報発信事業	<p>令和元年8月に友好提携を締結した中国清華大学とともに、展覧会及びシンポジウムを開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 展覧会 「日中交流二千年 アジアをつなぐ美と精神」展 （会場：中国清華大学芸術博物館） 期間：令和4年9月24日～12月4日、約16千人来場 ・ シンポジウム 「日中交流二千年 アジアをつなぐ美と精神」展 記念シンポジウム （会場：有楽町朝日ホール） 	文化・教育 ・ 暮らし創造部	文化資源活用課
古代歴史文化に関する共同研究事業（第2期）	<p>古代歴史文化の調査・研究に関心のある各県が、これまでの研究成果を基礎に、連携して調査研究を進めることにより、日本全体としての大きな古代史の流れの解明に取り組み、全国に歴史文化情報を発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 研究集会の開催 開催回数：2回（大阪府・奈良県） ・ 連続講座の開催 開催回数：4回 （令和4年10月22・23日、11月12・13日） 会 場：大阪歴史博物館 参加者数：延べ256人 ・ シンポジウム「刀剣が語る巨大古墳」の開催 開催日：令和4年10月31日 会 場：大阪歴史博物館 参加者数：130人 ・ 研究成果展覧会「刀剣 古代の武といのり」の開催 会 期：令和4年10月15日～12月4日 会 場：大阪歴史博物館 観覧者数：26,725人 ・ 研究成果図書「刀剣 武器から読み解く古代社会」の刊行（3,000部） 	文化・教育 ・ 暮らし創造部	文化資源活用課 （檀原考古学研究所企画課）

事業名	実施状況	担当課名	
国際考古学研究交流事業	中国・韓国の考古学の文化拠点との交流を予定していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大のため、相互の研究者派遣を中止	文化・教育 ・くらし創造部	文化資源活用課 (檀原考古学研究所企画課)
敦煌研究院との研究連携検討事業	檀原考古学研究所のさらなる認知度向上、人材育成の強化のため、中国の国家一級博物館である敦煌研究院との研究連携や成果発表を予定していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大のため、中国への渡航を中止	文化・教育 ・くらし創造部	文化資源活用課 (檀原考古学研究所企画課)
国際文化交流事業	海外との文化交流を通じた現代の考古学における発掘調査・遺物整理保存技術等の研究を予定していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大のため、韓国との相互研修派遣を中止 韓国国立文化財研究院と「文化遺産交流協力に関する包括協定」、「研究員派遣を通じた交流協力に関する細目協定」を締結	文化・教育 ・くらし創造部	文化資源活用課 (檀原考古学研究所企画課)

(4) 歴史文化資源の継承及び活用に関する活動の促進

事業名	実施状況	担当課名	
開村記念イベント開催事業	なら歴史芸術文化村開村のPRと開村後の誘客を図るため、開村1周年イベントを開催 ・演奏会 「ひらけ！芸術のとびら-天理シティーオーケストラと一緒に音楽を楽しもう」 開催日：令和5年3月18日 参加者数：230人 ・講演会など 「記念イベント「文化村の日」～音楽人形演劇「天と地の和解」～」 開催日：令和5年3月21日 参加者数：140人	文化・教育 ・くらし創造部	文化振興課 (なら歴史芸術文化村)
解説員等の資質向上事業（再掲）	文化財修復の意義、文化財を守り未来へ受け継ぐことの大切さについて、理解を深め、新たな価値を発見できるよう、なら歴史芸術文化村において学芸員等とともに館内をめぐる修復工房見学ツアーを開催 ・開催日：毎日開催（休館日を除く） ・ツアー参加者数：2,548人	文化・教育 ・くらし創造部	文化振興課 (なら歴史芸術文化村)

事業名	実施状況	担当課名	
展示室催事運営事業	<p>文化財や地域の魅力を伝え、文化財の価値だけでなく保存・活用の意義を伝えること等をテーマとした企画展を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回企画展 開催期間：令和4年4月29日～6月19日 入場者数：31,364人 講演、ワークショップ参加者数：198人 ・ 第2回企画展 開催期間：令和4年7月23日～9月19日 入場者数：19,867人 講演、ワークショップ参加者数：203人 ・ 特集展示 開催期間：令和4年10月22日～12月11日 入場者数：18,391人 講演、ワークショップ参加者数：171人 ・ 全国巡回展 開催期間：令和5年1月7日～2月12日 入場者数：14,779人 講演、ワークショップ参加者数：161人 	文化・教育 ・ 暮らし創造部	文化振興課 (なら歴史芸術文化村)
大学との連携事業	<p>仏像制作ワークショップを開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催日：令和5年2月23日 ・ 参加者数：37人 	文化・教育 ・ 暮らし創造部	文化振興課 (なら歴史芸術文化村)
「なら記紀・万葉プロジェクト」推進事業 (再掲)	<p>令和4(2022)年は壬申の乱後1350年の節目の年であることから、壬申の乱をテーマとした講座やイベントを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 壬申の乱1350講演会・歴史の魅力発見イベントの開催(3回開催、延べ1,190人参加) ・ 壬申の乱1350年ウォークイベント(3回開催、延べ558人参加) ・ 壬申の乱1350年首都圏講座(2回開催、延べ88人参加) ・ 壬申の乱ゆかり地連携探訪展(開催期間：令和4年10月15日～12月4日、552人参加) 	文化・教育 ・ 暮らし創造部	文化資源活用課
奈良県日本博関連事業	<p>「古代から令和の時代までつながる文化を巡る奈良博覧会プロジェクト」をテーマに、国内外に本県の文化資源を発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 秋季特別展の開催に合わせ「史跡飛鳥宮跡」及び「史跡・名勝 飛鳥京跡苑池」に関する講演会を開催 研究講座(2回)、講演会(1回) ・ 「史跡飛鳥宮跡」発掘調査の報道映像等による記録映像制作及び上映会(1回) ・ 奈良大菊人形展の開催(令和4年10月29日～11月6日) ・ 万葉文化館特別講演会・展示(令和5年1月18日～3月12日) ・ 橿原考古学研究所アトリウム展(令和5年1月18日～3月31日) ・ 飛鳥宮跡発掘調査現場公開(令和4年11月5日、6日) ・ 建造物(古民家)修理現場の公開(令和4年11月5日、6日) 	文化・教育 ・ 暮らし創造部	文化資源活用課

事業名	実施状況	担当課名	
文化観光推進事業	<p>文化庁の「文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業」を活用し、文化観光の拠点となる文化施設を対象に、データベース化およびオンライン化等による展示の向上、トイレ改修などのバリアフリー化を実施、飛鳥京跡苑池が観察できるVRコンテンツを制作</p> <p>「いかす・なら地域協議会」において、春日大社と連携し、日本の伝統芸能「舞楽」をテーマとした動画や金峯山寺と連携し、金峯山寺にまつわるストーリーを題材としたマンガ及び動画コンテンツを制作、SNS等を活用した発信を実施</p> <p>大和四寺（長谷寺、室生寺、岡寺、安倍文殊院）と連携し、外国人をターゲットとしたWEBサイトを制作</p>	文化・教育 ・くらし創 造部	文化資源活用課
文化財活用発信事業	<p>室生理蔵文化財収蔵センターを活用し、多様な歴史的視点（考古学・文献・美術工芸・建造物・民俗）から県南部東部地域の歴史文化を学ぶ場として、宇陀文化財講座を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数：2回 ・参加者数：令和4年10月15日 35名 令和5年 3月25日 64名 	文化・教育 ・くらし創 造部	文化資源活用課 （檀原考古学研究所企画課）
考古学と新たな展開による魅力創出事業	<p>特別展では、他館所蔵の関連資料を借用し、館蔵品の魅力を一層際立たせる展示を構成。また、上質なミュージアムコンサートの開催など、新たな展開によってコアな考古学・古代史ファン以外にも訴求する取り組みを強化。館の魅力を高め、新たな来館者の開拓を図る。</p> <p>檀考博MIZUYAMAコンサート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回 令和4年11月12日 来場者：62人 ・第2回 令和5年 2月 5日 来場者：84人 	文化・教育 ・くらし創 造部	文化資源活用課 （檀原考古学研究所附属博物館）
奈良県立檀原考古学研究所附属博物館特別展の開催	<p>考古学に対する県民、国民の理解を深める機会とするために令和4年度秋季特別展を開催、令和5年度春季特別展の企画、準備を実施</p>	文化・教育 ・くらし創 造部	文化資源活用課 （檀原考古学研究所附属博物館）
万葉集等古代文化に関する調査研究事業	<p>『万葉集』やこれらに関連する古代文化に関する調査研究を行うとともに、それらに親しむ場を提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・万葉集を読み解く連続講座 開催回数：全12回 参加者数：のべ1,885人 ・万葉古代学講座等 開催回数：全6回 参加者数：のべ1,133人 ・研究の集大成として年報を発行 ・万葉集関連情報検索システム「万葉百科」の運営・公開 	文化・教育 ・くらし創 造部	文化資源活用課 （万葉文化館）

事業名	実施状況	担当課名	
万葉文化館広報宣伝事業	<p>万葉集を中心とした古代文化の魅力を多様なイベント等を通じて発信するとともに、地域の方に親しみや愛着をもってもらえるよう、季節ごとににぎわいを創出するイベントを開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・にぎわいフェスタ万葉（春・夏・秋・冬） 開催時期：令和4年4月 9日～6月28日、 7月16日～8月28日、 9月15日～11月27日、 12月17日～3月12日 参加者数：9,104人 	文化・教育 ・くらし創 造部	文化資源活用課 （万葉文化館）
万葉文化館展覧会開催事業	<p>視覚による万葉集（万葉日本画）の普及、また日本の伝統技法に培われた日本画への理解を深めるとともに、優れた芸術の鑑賞機会を提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催催事数：5催 ・総日数：224日間 ・総観覧者数：61,351人 	文化・教育 ・くらし創 造部	文化資源活用課 （万葉文化館）
奈良県日本博関連事業	<p>令和5年に開館50周年を迎える奈良県立美術館との連携事業として、特別講演会と関連展示を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別講演会「大和の伝統芸能」 開催日：令和5年2月12日（日） 参加者：224人 ・特別展示 日程：令和5年1月18日（水）～3月12日（日） テーマ：大和の仮面芸能—伎楽面と舞楽面— 	文化・教育 ・くらし創 造部	文化資源活用課 （万葉文化館）
民俗博物館企画展開催事業	<p>民俗博物館本館でのスポット展、写真展、桜まつりの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポット展：2催 ・総観覧者数：19,184人 <p>古民家を会場とした新春！ならみんぱくのお正月、ひなまつり展の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数：2催 ・総観覧者数：6,309人 	文化・教育 ・くらし創 造部	文化資源活用課 （民俗博物館）
図書館情報館資料整備事業	<p>県民の多種多様な資料要求に迅速に対応するため、資料を収集、整備</p> <p>新規資料整備：10,150冊 うちインバウンド関連図書：約380冊</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アジア諸国（中国・台湾・韓国等）を知るための資料 ・諸外国の語学学習資料、辞書類 ・海外作家の文学作品、日本の著名な作家の外国語翻訳本等 	文化・教育 ・くらし創 造部	文化資源活用課 （図書館情報館）

事業名	実施状況	担当課名	
佐保川周辺のにぎわい創出事業	<p>佐保川沿いの生涯学習拠点として、コンサートや中高年層をターゲットとした学び直し講座を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館学校の開催 <ul style="list-style-type: none"> 第1期：全13講座 参加者数計602人参加 第2期：全13講座 参加者数計542人参加 第3期：全13講座 参加者数計761人参加 ・マルシェの開催 <ul style="list-style-type: none"> 春：令和4年4月2日～令和4年4月3日 参加者数：約8,000人 秋：令和4年10月8日～令和4年10月9日 参加者数：約2,300人 	文化・教育 ・くらし創 造部	文化資源活用課 (図書情報館)
図書館劇場事業	<p>奈良の歴史と文化を探る千田稔館長による公開講座「図書館劇場」を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数：6回 ・参加者数：641人 	文化・教育 ・くらし創 造部	文化資源活用課 (図書情報館)
平城宮跡内イベント展開事業	<p>平城宮跡でのにぎわいを創出するため、魅力あるイベントを開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春季イベント <ul style="list-style-type: none"> 「平城京天平祭・春」 開催時期：令和4年5月3日～5日 内 容：平城京天平行列、天平衣装体験、東市・西市等 来場者数：約41,500人 ・夏季イベント <ul style="list-style-type: none"> 「天平たなばた祭り～平城京天平祭・夏～」 開催時期：令和4年8月19日～21日 内 容：天平七夕行列、献上氷の再現、光のモニュメント、燈花会、夏の七夕夜市等 来場者数：約38,000人 ・秋季イベント <ul style="list-style-type: none"> 「みつきうまし祭り～平城京天平祭・秋～」 開催時期：令和4年10月22日、23日 内 容：衛士隊の再現、朱雀門「歌舞音曲」ステージ、天平マルシェ等 来場者数：約24,000人 	地域デザイン 推進局	平城宮跡事業推進 室
平城宮跡の利活用推進事業	<p>「朱雀門ひろば」の管理運営 歴史体験学習館におけるコンテンツ・建築に関する計画の検討 歴史公園南側地区における公園整備に向けた整備計画の策定 公園内の便益施設における民間活力導入の検討</p>	地域デザイン 推進局	平城宮跡事業推進 室

事業名	実施状況	担当課名	
同和問題関係史料センター事業	関係史料の調査 ・調査史料数：40,000点 ・収集史料数：7,500点 研究紀要第27号及び同和問題関係史料第21集を刊行 県民歴史講座を開催 ・参加者数：142人	教育委員会事務局	人権・地域教育課（同和問題関係史料センター）

(5) 人材の育成等

事業名	実施状況	担当課名	
文化財建造物修理現場インターンシップの受入	文化財の保存修理を体験できる建造物修理現場インターンシップを実施 ・参加校、インターン先、参加者数 奈良南高等学校（橿原神宮出張所） 6人	文化・教育・暮らし創造部	文化財保存課
文化財修復人材養成事業（初級）	なら歴史芸術文化村において文化財建造物修復を行う技術者を養成する講習を開催 ・開催時期： 【左官講座】令和4年9月3日～令和5年2月18日 全8回実施 【瓦製作講座】令和4年9月9日～令和5年1月21日 全8回実施 ・参加者数： 【左官講座】 8人 【瓦製作講座】 7人	文化・教育・暮らし創造部	文化財保存事務所
体験学習事業	修復人材育成のため、一般向けの体験学習を実施 ・開催時期：令和4年4月16日～令和5年3月25日 体験イベント41回、修理現場見学ツアー10回 ・参加者数：727人（内イベント573人、修理現場見学ツアー154人）	文化・教育・暮らし創造部	文化財保存事務所
全国高校生歴史フォーラム開催事業	奈良大学との共催により、高校生を対象に歴史地理関連の研究レポートを募集し、優秀者が発表するフォーラムを開催（令和4年11月12日）	文化・教育・暮らし創造部	文化資源活用課

事業名	実施状況	担当課名	
文化資源保護国際協力事業	<p>アジア太平洋地域の文化財保護協力の国内拠点として、さまざまな保護協力事業を実施しているユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事務所へ助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットによる情報発信 ・機関誌「文化遺産ニュース」の発行（2023年3月） ・パンフレットの発行（2023年3月） ・世界遺産教室：県内高校4校にて計5回開催 なら歴史芸術文化村訪問の教員・中高生を対象に1回実施 <p>参加者数：県立高校 第1回 39名 第2回 41名 第3回 30名 第4回 16名 第5回 207名 なら歴史芸術文化村 140名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化遺産セミナー 開催時期：令和5年1月29日 参加者数：190人 	文化・教育 ・くらし創造部	文化資源活用課
京都芸術大学との博学連携協定（再掲）	<p>実物の資料化にあたって、現実に修理を行うことで、より資料の感覚を掴んでもらい、今後の技術力向上や、論文等の執筆に寄与。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸出件数：13件 	文化・教育 ・くらし創造部	文化資源活用課 （民俗博物館）

（6）歴史文化資源の把握等

事業名	実施状況	担当課名	
地域との連携事業	<ul style="list-style-type: none"> ・未指定文化財の調査を実施 調査件数：31件 	文化・教育 ・くらし創造部	文化振興課 （なら歴史芸術文化村）
デジタルコンテンツ等制作事業	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財の修理記録映像を制作 ・文化財のVRを制作 ・文化財の3次元計測による高精細可視化映像を制作 	文化・教育 ・くらし創造部	文化振興課 （なら歴史芸術文化村）
広報・プロモーション事業	<p>PRツールの作成配布やプロモーション活動を展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット、ポスター、SNS投稿による、効果的なプロモーション活動を実施 	文化・教育 ・くらし創造部	文化振興課 （なら歴史芸術文化村）
文化資源データベース構築事業	<p>歴史文化資源の総合的・積極的な発信により、奈良県内外の方々の「文化資源と触れる動機付け」、「文化資源に対する価値意識の醸成」につなげるため、データベース及びホームページを運用</p>	文化・教育 ・くらし創造部	文化資源活用課

事業名	実施状況	担当課名	
文化観光推進事業 (再掲)	<p>文化庁の「文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業」を活用し、文化観光の拠点となる文化施設を対象に、データベース化およびオンライン化等による展示の向上、トイレ改修などのバリアフリー化を実施、飛鳥京跡苑池が観察できるVRコンテンツを制作</p> <p>「いかす・なら地域協議会」において、春日大社と連携し、日本の伝統芸能「舞楽」をテーマとした動画や金峯山寺と連携し、金峯山寺にまつわるストーリーを題材としたマンガ及び動画コンテンツを制作、SNS等を活用した発信を実施</p> <p>大和四寺（長谷寺、室生寺、岡寺、安倍文殊院）と連携し、外国人をターゲットとしたWEBサイトを制作</p>	文化・教育 ・くらし創 造部	文化資源活用課
市井の民俗資料調査	<p>博物館への寄贈打診のあった民間所蔵民具の調査と記録</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6世帯から寄贈打診 ・2世帯分現地調査 	文化・教育 ・くらし創 造部	文化資源活用課 (民俗博物館)
古民家VRツアー作成と公開	<p>移築復原された江戸時代の古民家9軒15棟のうち、旧臼井家住宅（重要文化財）及び旧前坊家住宅（県指定文化財）のバーチャルツアーを作成、WEB上で公開。特に旧臼井家住宅ではR4耐震工事前後の変化を対比できるようにコンテンツを作成し、後世に耐震工事前の旧臼井家住宅を資料として保存するとともに、WEB上でバリアフリー見学とアーカイブを実現。併せて当館古民家の魅力を発信。</p>	文化・教育 ・くらし創 造部	文化資源活用課 (民俗博物館)
奈良史料編纂事業	<p>奈良に関する古文書等の史料編纂により、奈良の歴史文化の魅力を資料面から裏打ちするとともに県民にわかりやすく伝えるため、近世の奈良について記述された文書群「庁中漫録」全78巻のうち第17～21巻を翻刻し、『奈良史料叢書 七』として出版。別冊として『奈良史料叢書 一～七』の目次を刊行。</p>	文化・教育 ・くらし創 造部	文化資源活用課 (図書情報館)
奈良県観光キャンペーン事業 (うち、社寺と連携したプロモーションの実施) (再掲)	<p>秘宝・秘仏特別開帳情報等を掲載した「祈りの回廊」パンフレットを発行し、観光案内所、主要な鉄道駅、イベントでの配布等により発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発行回数：2回 ・発行部数：各10万部 <p>「祈りの回廊」ホームページで秘宝・秘仏特別開帳情報や特集内容を発信</p>	観光局	観光プロモーション課
奈良県観光キャンペーン事業	<p>「壬申の乱1350年」と世界遺産登録を目指す「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」という歴史・文化素材を活用した周遊キャンペーン等のプロモーション、ガストロノミー世界フォーラム奈良大会を契機とした「食をターゲットとした観光誘客」を図るための食・食文化を発信する特設ページの作成等によるプロモーションを展開</p>	観光局	観光プロモーション課

事業名	実施状況	担当課名	
<p>知れば知るほど奈良はおもしろい観光キャンペーン推進事業</p>	<p>「知れば知るほど奈良はおもしろい」実行委員会において、本県への観光意欲を喚起し、県内全域への観光誘客と周遊観光を促進することを目的として、テーマ別ルートを作成し、ストーリー性を持ったツールとして情報発信やセールス等を行う</p>	<p>観光局</p>	<p>観光プロモーション課</p>
<p>うまし奈良めぐり推進事業</p>	<p>宿泊者数の減少する時期（夏・冬）に、独自性のある商品企画（夏29企画、冬31企画）を旅行会社へ提供</p>	<p>観光局</p>	<p>観光プロモーション課</p>
<p>外国人観光客誘致戦略 新市場 開拓キャンペーン事業</p>	<p>アフターコロナのインバウンド需要回復を見据えた市場別誘客プロモーションを展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中華圏市場 コーディネーター等と連携し、 現地旅行会社へのセールス活動等を実施 ・ 欧米豪市場 インスタグラムで奈良の持つ魅力 （歴史・文化）に関する情報発信を実施 	<p>観光局</p>	<p>観光プロモーション課</p>
<p>新拠点情報発信強化事業</p>	<p>新橋へ移転後のまほろば館において、奈良への誘客を促すイベントや講座等を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 薬師寺に関するトークイベントの開催 開催時期：令和4年4月30日 参加者数：17人 ・ 長谷寺に関するトークイベントの開催 開催時期：令和4年5月1日 参加者数：33人 ・ 日本酒飲み比べ体験イベント（倉本酒造） 開催時期：令和4年6月3日 参加者数：20名 ・ 長谷寺・室生寺に関するトークイベントの開催 開催時期：令和4年9月24日 参加者数：40名 ・ 大安寺に関するトークイベントの開催 開催時期：令和4年2月10日、17日、24日（全3回） 参加者数：計96名 <p style="text-align: center;">ほか</p>	<p>観光局</p>	<p>観光プロモーション課 （奈良まほろば館）</p>

2 文化活動の振興に関する基本的施策

(1) 地域における文化活動に対する支援等

事業名	実施状況	担当課名	
アーティストインレジデンス開催事業	<p>吉野町において、地元住民にアートに触れていただけるよう、金峯山寺本地堂及び東南院法雨庵にアーティストの作品を展示する形で開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催期間：令和4年11月1日～11月30日 	知事公室	奥大和地域活力推進課
県内文化団体つなぐイベント推進事業	<p>県内文化団体又は市町村が実施するイベントのうち、県内複数地域で実施又は県内複数団体が連携して実施するイベントに対し補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・採択数：8件 	文化・教育 ・くらし創造部	文化振興課
ムジークフェストなら開催事業	<p>文化芸術活動の活性化を図るとともに誘客を促進するため、全国から高い注目を集める音楽祭を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催期間：令和4年5月15日～6月5日 ・開催概要：県内社寺、奈良県コンベンションセンター等92会場、197公演 ・動画視聴回数：45,988回 	文化・教育 ・くらし創造部	文化振興課
奈良県みんなでたのしむ大芸術祭開催事業	<p>県内で行われる文化芸術活動をより魅力的なものとし、さらなる県民の参加を図るため、「文化の力で奈良を元気に」をテーマに開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催期間：令和4年9月1日～11月30日 ・イベント数：418イベント ・来場者数：約49万人 	文化・教育 ・くらし創造部	文化振興課
文化会館整備事業	奈良県文化会館のリニューアル工事にかかる実施設計を実施	文化・教育 ・くらし創造部	文化振興課
古民家活用イベント実施事業（再掲）	<p>地域の活躍の場を求めている人がいることに鑑み、協働のもと、移築復原展示されている古民家を会場に活動してもらえ内容のイベントを、応募者の運営により開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント数：28件 ・イベント総参加者数：1,075人 	文化・教育 ・くらし創造部	文化資源活用課 （民俗博物館）

(2) 伝統芸能等の継承、発展及び保存に対する支援等

事業名	実施状況	担当課名	
狂言体験教室等開催事業	<p>古来より伝わる能楽や狂言等を通して、日本の伝統芸能に親しみ、郷土への誇りと愛着を育み、また、子どもの豊かな人間性を育むことを目的として、狂言教室を開催。</p> <p>ワークショップ：5回 発表会（公演）：1回 参加者数：延べ166人</p>	文化・教育 ・くらし創造部	文化振興課 （なら歴史芸術文化村）
奈良県日本博関連事業 （再掲）	<p>「古代から令和の時代までつながる文化を巡る奈良博覧会プロジェクト」をテーマに、国内外に本県の文化資源を発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋季特別展の開催に合わせ「史跡飛鳥宮跡」及び「史跡・名勝 飛鳥京跡苑池」に関する講演会を開催 研究講座(2回)、講演会(1回) ・「史跡飛鳥宮跡」発掘調査の報道映像等による記録映像制作及び上映会(1回) ・奈良大菊人形展の開催（令和4年10月29日～11月6日） ・万葉文化館特別講演会・展示(令和5年1月18日～3月12日) ・橿原考古学研究所アトリウム展(令和5年1月18日～3月31日) ・飛鳥宮跡発掘調査現場公開(令和4年11月5日、6日) ・建造物（古民家）修理現場の公開(令和4年11月5日、6日) 	文化・教育 ・くらし創造部	文化資源活用課
民俗博物館企画展開催事業 （再掲）	<p>民俗博物館本館での企画展、スポット展、写真展、桜まつりの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画展：ひなまつり展 ・スポット展：2催 ・総観覧者数：19,184人 <p>古民家を会場としたスポット展、写真展、おぜんざい、ひなまつり展の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数：4催 ・総観覧者数：15,128人 	文化・教育 ・くらし創造部	文化資源活用課 （民俗博物館）
古民家活用イベント実施事業 （再掲）	<p>県民との協働により、文化財の活用と一層の魅力発信を図るため、民俗博物館公園内に移築復原展示されている古民家を会場にしたコンサートや朗読会等のイベントを公募し、応募者の運営により開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント数：28件 ・イベント総参加者数：1,075人 	文化・教育 ・くらし創造部	文化資源活用課 （民俗博物館）

事業名	実施状況	担当課名	
奈良県冬季誘客イベント「大立山まつり」事業	<p>『奈良の多様で奥深い魅力を発信する冬の賑わいの場』としてまつりを楽しんでいただき、地域の魅力を新発見・再発見していただくことで、県内各地への誘客につなげるため、伝統行事の披露、大立山や県内各地域の立山展示、御齋会を再現したセレモニー、県内各地のグルメや特産品の販売等を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催期間：令和5年1月28日～1月29日 ・開催場所：奈良県コンベンションセンター ・開催内容：伝統行事の披露、大立山や県内各地域の立山展示、御齋会を再現したセレモニー、県内各地のグルメや特産品の販売等を実施 	観光局	ならの観光力向上課
観光事業の保護育成事業	<p>本県の観光地ブランド力及び観光客誘客に寄与していると認められる地域の伝統行事等に対し補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助実績：2件 	観光局	ならの観光力向上課

(3) 交流の促進

事業名	実施状況	担当課名	
国際交流員の派遣事業	<p>国際化の推進及び国際理解の促進を目的として、県内市町村、学校、国際交流団体等の実施する国際交流や国際理解に関する講座・イベントに講師（国際交流員）を派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座・イベント数：25件 ・総参加者数：928人 	知事公室	国際課 (外国人支援センター)
奥大和地域誘客促進事業	<p>奥大和の広大な自然の中にアート作品を展示し、それらを長時間かけて歩き、自然に包まれながら作品を鑑賞・体験するという新しい形の芸術祭「MIND TRAIL 奥大和 ところの中の美術館」を吉野町、天川村、曾爾村にて開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催期間：令和4年9月17日～11月13日 ・マップのアプリダウンロード数：1,400回 ・紙マップの配布数：約20,000枚 	知事公室	奥大和地域活力推進課
アーティストインレジデンス開催事業 (再掲)	<p>吉野町において、地元住民にアートに触れていただけるよう、金峯山寺本地堂及び東南院法雨庵にアーティストの作品を展示する形で開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催期間：令和4年11月1日～11月30日 	知事公室	奥大和地域活力推進課

事業名	実施状況	担当課名	
やまのべアートプロジェクト事業	<p>芸術作品の展示、アーティストによるワークショップ・交流会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トップアーティスト交流事業 専門職の選定による招聘 招聘アーティスト：3名 ワークショップ：11回 ワークショップ参加者数：106人 ・奈良ゆかりのアーティスト交流事業 専門職の選定による招聘 招聘アーティスト：3名 ワークショップ：22回 ワークショップ参加者数：173人 ・なら歴史芸術文化村滞在アーティスト誘致交流事業 滞在アーティストを公募 招聘アーティスト：2名 ワークショップ：2回 ワークショップ参加者数：20人 	文化・教育 ・くらし創造部	文化振興課 (なら歴史芸術文化村)
菊乃の舞—ならまちの伝統芸—	<p>ならみんぱく桜まつりでは、県内で唯一お座敷文化を継承してきた芸妓菊乃さんの日本舞踊を核にお座敷文化を博物館玄関ホールで実演。民俗が扱わない伝統芸能とのコラボ第2弾。併せてその模様をYoutubeでアーカイブ配信中</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公演日時：令和5年3月26日 11時30分～/14時～ ・観覧者数：公演70人、再生回数773回 	文化・教育 ・くらし創造部	文化資源活用課 (民俗博物館)
ガストロノミーツーリズム推進事業	<p>「食」と「農」の魅力創造と発信により地域の交流人口増を図り、地域の活性化と持続性のあるガストロノミーツーリズムを推進するため県内で「第7回UNWTOガストロノミーツーリズム世界フォーラム」を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催期間：令和4年12月12日～15日 参加者数：約30カ国 450人以上 (国内約300人、海外約150人) オンライン参加：約125カ国 1000人以上 	観光局	M I C E 推進室

(4) 県民の文化活動の充実

事業名	実施状況	担当課名	
えんがわ音楽祭開催事業	<p>天川村洞川地区の温泉街において、街の雰囲気と調和した音楽イベント「えんがわ音楽祭 in 洞川」を開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催期間：令和4年9月24日～9月25日 ・場 所：天川村立資料館ギャラリーほのぼの ・来場者数：延べ532名 	知事公室	奥大和地域活力推進課

事業名	実施状況	担当課名	
奥大和地域誘客促進事業 (再掲)	<p>奥大和の広大な自然の中にアート作品を展示し、それらを長時間かけて歩き、自然に包まれながら作品を鑑賞・体験するという新しい形の芸術祭「MIND TRAIL 奥大和 ところの中の美術館」を吉野町、天川村、曾爾村にて開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催期間：令和4年9月17日～11月13日 ・マップのアプリダウンロード数：1,400回 ・紙マップの配布数：約20,000枚 	知事公室	奥大和地域活力推進課
ムジークフェストなら開催事業 (再掲)	<p>文化芸術活動の活性化を図るとともに誘客を促進するため、全国から高い注目を集める音楽祭を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催期間：令和4年5月15日～6月5日 ・開催概要：県内社寺、奈良県コンベンションセンター等92会場、197公演 ・動画視聴回数：45,988回 	文化・教育 ・くらし創造部	文化振興課
奈良県みんなでのしむ大芸術祭開催事業（再掲）	<p>県内で行われる文化芸術活動をより魅力的なものとし、さらなる県民の参加を図るため、「文化の力で奈良を元気に」をテーマに開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催期間：令和4年9月1日～11月30日 ・イベント数：418イベント ・来場者数：約49万人 	文化・教育 ・くらし創造部	文化振興課
文化会館整備事業 (再掲)	奈良県文化会館のリニューアル工事にかかる実施設計を実施	文化・教育 ・くらし創造部	文化振興課
奈良県美術展覧会開催事業	<p>文化活動の発表の場として、日本画・洋画・彫刻・工芸・書芸・写真の6部門を一般公募する「第73回奈良県美術展覧会」を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公募数：715件 ・開催期間：令和4年10月30日～11月3日 	文化・教育 ・くらし創造部	文化振興課 (文化会館)
奈良県ジュニア美術展覧会開催事業	<p>県内の青少年の美術活動の充実と振興を図ることを目的とした「第49回奈良県ジュニア美術展覧会」を開催し、次世代を担う青少年の成果発表の場を提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公募数：677件 ・開催期間：令和4年9月18日～25日 	文化・教育 ・くらし創造部	文化振興課 (文化会館)
まほろばプロムナードコンサート	<p>県民に良質な芸術に触れられる機会として「第5回まほろばプロムナードコンサート」を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：令和5年2月18日 ・来場者数：1,209人 	文化・教育 ・くらし創造部	文化振興課 (文化会館)

事業名	実施状況	担当課名	
<p>橿原文化会館ホール関係自主事業</p>	<p>中南和における文化発信拠点として、県民に良質な文化芸術を提供するため魅力あるコンサートを開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数：1回（みんな芸実行委員会との共催） ・総来場者数：316人 	<p>文化・教育 ・くらし創造部</p>	<p>文化振興課 （橿原文化会館）</p>
<p>県立美術館展覧会の開催事業</p>	<p>特別展の開催（2回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「寿ぎのきもの ジャパニーズ・ウェディング 日本の婚礼衣裳」 開催時期：令和4年4月23日～6月19日 来館者数：7,996人 ・「野田弘志 真理のリアリズム」 開催時期：令和4年9月17日～11月6日 来館者数：6,652人 <p>1階ギャラリーにおいて、団体等と連携した関連展示を開催</p>	<p>文化・教育 ・くらし創造部</p>	<p>文化振興課 （美術館）</p>
<p>奈良の地域資源と伝統美の継承と発展推進事業</p>	<p>企画展の開催（2回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「美術・解体新書 奈良県立美術館所蔵名品展《夏》」 開催時期：令和4年7月16日～8月28日 来館者数：5,072人 ・「絵画のたのしみ 奈良県立美術館所蔵名品展《冬》」 開催時期：令和4年11月26日～12月25日 来館者数：1,791人 <p>1階ギャラリーにおいて、団体等と連携した関連展示を開催</p>	<p>文化・教育 ・くらし創造部</p>	<p>文化振興課 （美術館）</p>
<p>開村記念イベント開催事業（再掲）</p>	<p>なら歴史芸術文化村開村のPRと開村後の誘客を図るため、開村1周年イベントを開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・演奏会 「ひらけ！芸術のとびら-天理シティーオーケストラと一緒に音楽を楽しもう」 開催日：3月18日 参加者数：230人 ・講演会など 「記念イベント「文化村の日」～音楽人形演劇「天と地の和解」～」 開催日：3月21日 参加者数：140人 	<p>文化・教育 ・くらし創造部</p>	<p>文化振興課 （なら歴史芸術文化村）</p>
<p>幼児向けアートプログラム運営事業</p>	<p>神経系の発達著しい幼児期に、個々の感性を生かした「遊び」を通じたアート（お絵かきや粘土など）を体験してもらうことにより、自尊感情（豊かな感性と表現等）を養うなど、豊かな人間性を育むプログラムを開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・そざいきち 開催時期：令和4年4月～令和5年1月 計168回 参加者数：917人 ・てでかんがえる 開催時期：令和4年9月～10月 計12回 参加者数：延べ60人（1回あたり5名） ・幼児向けヴァイオリン体験事業 開催時期：前期 令和5年10月～12月 計6回 後期 令和6年1月～3月 計6回 参加者数：延べ108人（前期8名、後期10名） 	<p>文化・教育 ・くらし創造部</p>	<p>文化振興課 （なら歴史芸術文化村）</p>

事業名	実施状況	担当課名	
狂言体験教室等開催事業 (再掲)	<p>古来より伝わる能楽や狂言等を通して、日本の伝統芸能に親しみ、郷土への誇りと愛着を育み、また、子どもの豊かな人間性を育むことを目的として、狂言教室を開催</p> <p>ワークショップ：5回 発表会（公演）：1回 参加者数：延べ166人</p>	文化・教育 ・くらし創造部	文化振興課 (なら歴史芸術文化村)
だれもがみんなアーティスト事業	<p>年齢や障がいの有無にかかわらず、だれもがアート及びパフォーマンスに親しむきっかけとして、また芸術活動に楽しみを発見すること及び自己表現ができる機会を創出するため、ワークショップ及び成果発表展を開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前期パフォーマンス部門 開催回数：3回 参加者数：24人 ・後期アート部門 開催回数：6回 参加者数：72人 	文化・教育 ・くらし創造部	文化振興課 (なら歴史芸術文化村)
やまのべアートプロジェクト事業 (再掲)	<p>芸術作品の展示、アーティストによるワークショップ・交流会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トップアーティスト交流事業 専門職の選定による招聘 招聘アーティスト：3名 ワークショップ：11回 ワークショップ参加者数：106人 ・奈良ゆかりのアーティスト交流事業 専門職の選定による招聘 招聘アーティスト：3名 ワークショップ：22回 ワークショップ参加者数：173人 ・なら歴史芸術文化村滞在アーティスト誘致交流事業 滞在アーティストを公募 招聘アーティスト：2名 ワークショップ：2回 ワークショップ参加者数：20人 	文化・教育 ・くらし創造部	文化振興課 (なら歴史芸術文化村)
小学校校外学習の受入	<p>小学校3・4年生を中心に、県内小学校の約4割が校外学習で当館を見学。社会科の学習指導要領に即した「むかしのくらし」展示コーナーを中心に館全体が社会科副読本「奈良県のくらし」の学習拠点でもあり、構造(仕組み)から働きが小学生にも類推しやすい近代民具という文化財を見学することで、“観る”ことが“考える” “気づく”につながり、文化財を実際に間近に観ることの原体験になる場を提供</p>	文化・教育 ・くらし創造部	文化資源活用課 (民俗博物館)

事業名	実施状況	担当課名	
#ならみんぱく 秋まつり・梅まつり	<p>博物館主催の秋・春の二大イベント。古民家活用イベントの集大成であり、地域団体、農林関係者、キッチンカーなどの物販やワークショップが出展する一方、民俗博物館らしい古民家ガイドツアー、民俗芸能公演、古民家修理現場公開も実施</p> <p>#ならみんぱく秋まつり 開催日：令和4年11月5日～6日 集客数：古民家園 2,860人、博物館 1,957人</p> <p>#ならみんぱく梅まつり 開催日：令和5年2月25日～26日 集客数：古民家園 1,631人、博物館 1,006人</p>	文化・教育 ・くらし創 造部	文化資源活用課 (民俗博物館)
佐保川周辺のにぎわい創出事業 (再掲)	<p>佐保川沿いの生涯学習拠点として、コンサートや中高年層をターゲットとした学び直し講座を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館学校の開催 第1期：全10講座 参加者数計610人参加 第2期：全10講座 参加者数計550人参加 第3期：全10講座 参加者数計752人参加 ・マルシェの開催 春：令和4年4月2日～令和4年4月3日 参加者数：約9,000人 秋：令和4年10月8日～令和4年10月9日 参加者数：約4,000人 	文化・教育 ・くらし創 造部	文化資源活用課 (図書情報館)
なら歴史芸術文化村交流にぎわい棟食と農の情報発信事業	<p>交流にぎわい棟が食と農の賑わいづくりの拠点として、歴史文化的ストーリーのある食と農に関する情報を発信し、来館者にその魅力を体感いただくセミナー・フェア等を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化村周辺の食と農のPR映像、奈良の食を紹介するカード制作。 ・食と農をテーマとした各種セミナー（夏休み子どもセミナー、食と農の賑わいセミナー、団体セミナー等）の開催 (計26回、延べ374名参加) ・施設内の直売所・レストランと連携した県産農産物の魅力を発信するフェアの開催 (10月：奈良の柿フェア、2月：天理のイチゴフェア)。 ・文化村周辺の食と農のPRを目的としたバスツアー、イベントの開催 (12月にバスツアー2回開催、延べ21名参加、2月に山の辺の道デジタルスタンプラリー開催、90名参加) 	食と農の振 興部	豊かな食と農の振 興課

事業名	実施状況	担当課名	
食と農の賑わい創出事業	<p>なら歴史芸術文化村やN A F I Cを核とした山の辺の道周辺地域の賑わいを創出するため、体験プログラムを実践</p> <ul style="list-style-type: none"> ・柿収穫・渋抜き・干し柿づくり体験 (令和4年11月5日 参加者数:3名) ・柿ジャムづくり体験 (令和4年11月12日、参加者数:8名) ・食と農の賑わいフェア「渋柿の渋ぬき体験」 (令和4年10月22日・23日、参加者数:59名) ・食と農の賑わいフェア「いちごの中華スイーツを作ろう」 (令和5年2月25日、参加者数19名) ・食と農の賑わい体験ツアー「古の食文化をたどる！地元ガイドとの氷の聖地巡りと大和の野菜セミナー」(日帰り) (令和4年12月4日、参加者数:12名) ・食と農の賑わい体験ツアー「大和の美食を訪ねて！食文化の発祥を体感するプレミアム宿泊ツアー」(1泊2日) (令和4年12月22日・23日、参加者数:9名) 	食と農の振興部	豊かな食と農の振興課
奈良フードフェスティバル開催事業	<p>奈良の食の魅力を高め、県産食材の活用や食のネットワークの拡充を推進するため、美味しい奈良の食イベント「奈良フードフェスティバル」を開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年10月29日～11月6日(9日間)、奈良公園で開催 ・来場者数：126,900人 	食と農の振興部	豊かな食と農の振興課
まちなみ資産と芸術を活用したまちづくり推進事業	<p>歴史的な町並みとアートを活用した創造的なイベント「奈良・町家の芸術祭はならあと」を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催期間：令和4年10月14日～11月7日 (延べ開催日数：24日) ・開催エリア：天理、橿原・今井 ・開催テーマ：地球に優しいエコロジカルな芸術祭 ・総来場者数：約7,800人 	地域デザイン推進局	まちづくり連携推進課
文化芸術による子どもの育成事業	<p>子どもたちに質の高い芸術文化を鑑賞・体験する機会を確保し、将来の芸術家や観客を育成するため、県内小中学校等を対象に、芸術文化団体による実演、芸術家派遣やワークショップを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象学校数：55校 	教育委員会事務局	学ぶ力はぐくみ課
郷土の伝統、文化、自然等に関する学習充実事業	<p>郷土を愛する態度を養うため、県立高等学校を対象に、郷土の伝統、文化、自然等に関する学習(奈良T I M E)、学習研究発表会を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象学校数：30校 <p>高等学校向けに「奈良T I M E 指導事例集」を作成、配布、小・中学校向けに「郷土学習の手引き」を周知</p>	教育委員会事務局	<p>高校の特色づくり推進課</p> <p>学ぶ力はぐくみ課</p>

(5) 人材の育成等

事業名	実施状況	担当課名	
県立ジュニアオーケストラ運営事業	<p>一流の音楽家による指導を通じて、未来のトップアーティストを育成することを目的として創設された「県立ジュニアオーケストラ」の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンサート等の開催回数：6回 ・団員数：36名 	文化・教育 ・くらし創造部	文化振興課
未来の演奏家育成事業	<p>Japan National Orchestra (株) との連携協定に基づき、未来の演奏家を育成するための取組を実施 小学校、中学校及び高等学校において楽器指導や公演を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延べ参加者数：2,238人 	文化・教育 ・くらし創造部	文化振興課
文化会館整備事業 (再掲)	奈良県文化会館のリニューアル工事にかかる実施設計を実施	文化・教育 ・くらし創造部	文化振興課
奈良県美術展覧会開催事業 (再掲)	<p>文化活動の発表の場として、日本画・洋画・彫刻・工芸・書芸・写真の6部門を一般公募する「第73回奈良県美術展覧会」を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公募数：715件 ・開催期間：令和4年10月30日～11月3日 	文化・教育 ・くらし創造部	文化振興課 (文化会館)
奈良県ジュニア美術展覧会開催事業 (再掲)	<p>県内の青少年の美術活動の充実と振興を図ることを目的とした「第49回奈良県ジュニア美術展覧会」を開催し、次世代を担う青少年の成果発表の場を提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公募数：677件 ・開催期間：令和4年9月18日～25日 	文化・教育 ・くらし創造部	文化振興課 (文化会館)
写真関係イベント	<p>民俗博物館及び大和民俗公園で撮影をされた写真を活用したイベントを開催することで、あらたな魅力及び撮影スポットを発見・紹介し、かつ、博物館内で写真家に展示機会を提供する。</p> <p>#ならみんぱくコスプレ撮影写真展 当館で撮影したコスプレ撮影写真のパネル展示 開催日：令和4年4月28日～5月8日 集客数：820人</p> <p>#ならみんぱくフォトイベント イベントタイトルのハッシュタグでSNS上で写真を募集し、その中からパネル展示。 写真展示：令和4年10月29日～11月13日 令和5年2月23日～3月9日 入館者数：2,827人、1,946人</p>	文化・教育 ・くらし創造部	文化資源活用課 (民俗博物館)

事業名	実施状況	担当課名	
各種ロケ撮影協力	<p>移築復原された江戸時代の古民家9軒15棟はロケ撮影好適地でもあるため、プロアマ、フィルムの規模を問わず撮影希望があり、一般来園者に公開していない古民家内部での撮影を文化財保護の誓約と一定条件を課して許可。これにより古民家をはじめとした大和民俗公園の新たな魅力の発見。広報を可能にするとともに、様々な創作活動の場を提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・映画ロケ2本 ・TV番組ロケ1本 ・コスプレ撮影40人 	文化・教育・くらし創造部	文化資源活用課 (民俗博物館)
文化芸術による子どもの育成事業 (再掲)	<p>子どもたちに質の高い芸術文化を鑑賞・体験する機会を確保し、将来の芸術家や観客を育成するため、県内小中学校等を対象に、芸術文化団体による実演、芸術家派遣やワークショップを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象学校数：55校 	教育委員会事務局	学ぶ力はぐくみ課
郷土の伝統、文化、自然等に関する学習充実事業 (再掲)	<p>郷土を愛する態度を養うため、県立高等学校を対象に、郷土の伝統、文化、自然等に関する学習(奈良TIME)、学習研究発表会を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象学校数：30校 <p>高等学校向けに「奈良TIME指導事例集」を作成、配布、小・中学校向けに「郷土学習の手引き」を周知</p>	教育委員会事務局	高校の特色づくり推進課 学ぶ力はぐくみ課

(6) 情報の収集及び発信

事業名	実施状況	担当課名	
文化情報発信強化事業	<p>文化会館の前庭に設置した大型看板を活用し、県の文化イベント(県立美術館実施の4展覧会、ムジークフェストなら及び奈良県みんなでのしむ大芸術祭)等の情報を発信</p>	文化・教育・くらし創造部	文化振興課 (美術館)
開村記念イベント開催事業 (再掲)	<p>なら歴史芸術文化村開村のPRと開村後の誘客を図るため、開村1周年イベントを開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・演奏会 「ひらけ!芸術のとびら-天理シティーオーケストラと一緒に音楽を楽しもう」 開催日：3月18日 参加者数：230人 ・講演会など 「記念イベント「文化村の日」～音楽人形演劇「天と地の和解」～」 開催日：3月21日 参加者数：140人 	文化・教育・くらし創造部	文化振興課 (なら歴史芸術文化村)

事業名	実施状況	担当課名	
広報・プロモーション事業 (再掲)	PRツールの作成配布やプロモーション活動を展開 ・パンフレット、ポスター、SNS投稿による、効果的なプロモーション活動を実施	文化・教育 ・くらし創造部	文化振興課 (なら歴史芸術文化村)
文化観光推進事業 (再掲)	文化庁の「文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業」を活用し、文化観光の拠点となる文化施設を対象に、データベース化およびオンライン化等による展示の向上、トイレ改修などのバリアフリー化を実施、飛鳥京跡苑池が観察できるVRコンテンツを制作 「いかす・なら地域協議会」において、春日大社と連携し、日本の伝統芸能「舞楽」をテーマとした動画や金峯山寺と連携し、金峯山寺にまつわるストーリーを題材としたマンガ及び動画コンテンツを制作、SNS等を活用した発信を実施 大和四寺（長谷寺、室生寺、岡寺、安倍文殊院）と連携し、外国人をターゲットとしたWEBサイトを制作	文化・教育 ・くらし創造部	文化資源活用課
万葉文化館広報宣伝事業 (再掲)	万葉集を中心とした古代文化の魅力を多様なイベント等を通じて発信するとともに、地域の方に親しみや愛着をもってもらえるよう、季節ごとににぎわいを創出するイベントを開催 ・にぎわいフェスタ万葉（春・夏・秋・冬） 開催時期：令和4年4月 9日～6月28日、 7月16日～8月28日、 9月15日～11月27日、 12月17日～3月12日 参加者数：9,104人	文化・教育 ・くらし創造部	文化資源活用課 (万葉文化館)
古民家VRツアー作成と公開	旧臼井家住宅（重要文化財）及び旧前坊家住宅（県指定文化財）は、耐震工事の際に、多くの情報データを収集。それを活用してバーチャルツアープログラムを作成。WEB上で情報発信を行う。	文化・教育 ・くらし創造部	文化資源活用課 (民俗博物館)
奈良県観光キャンペーン事業 (再掲)	「壬申の乱1350年」と世界遺産登録を目指す「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」という歴史・文化素材を活用した周遊キャンペーン等のプロモーション、ガストロノミー世界フォーラム奈良大会を契機とした「食を目当てとした観光誘客」を図るための食・食文化を発信する特設ページの作成等によるプロモーションを展開	観光局	観光プロモーション課
知れば知るほど奈良はおもしろい観光キャンペーン推進事業 (再掲)	「知れば知るほど奈良はおもしろい」実行委員会において、県、市町村、民間団体が連携して、県内全域のフォトコンテストや冊子等による情報発信を展開	観光局	観光プロモーション課

事業名	実施状況	担当課名	
うまし奈良めぐり推進事業 (再掲)	宿泊者数の減少する時期(夏・冬)に、独自性のある商品企画(夏29企画、冬31企画)を旅行会社へ提供	観光局	観光プロモーション課
外国人観光客誘致戦略 新市場 開拓キャンペーン事業 (再掲)	<p>アフターコロナのインバウンド需要回復を見据えた市場別誘客プロモーションを展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中華圏市場 コーディネーター等と連携し、 現地旅行会社へのセールス活動等を実施 ・欧米豪市場 インスタグラムで奈良の持つ魅力 (歴史・文化)に関する情報発信を実施 	観光局	観光プロモーション課
新拠点情報発信強化事業 (再掲)	<p>新橋へ移転後のまほろば館において、奈良への誘客を促すイベントや講座等を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薬師寺に関するトークイベントの開催 開催時期：令和4年4月30日 参加者数：17人 ・長谷寺に関するトークイベントの開催 開催時期：令和4年5月1日 参加者数：33人 ・日本酒飲み比べ体験イベント(倉本酒造) 開催時期：令和4年6月3日 参加者数：20名 ・長谷寺・室生寺に関するトークイベントの開催 開催時期：令和4年9月24日 参加者数：40名 ・大安寺に関するトークイベントの開催 開催時期：令和4年2月10日、17日、24日(全3回) 参加者数：計96名 <p style="text-align: right;">ほか</p>	観光局	観光プロモーション課 (奈良まほろば館)

3 文化振興関連施設の活用の促進

事業名	実施状況	担当課名	
奈良公園内における文化の展示 力向上検討事業	多くの文化資源が存在する奈良公園の中数値において、魅力ある文化空間を創出 「(仮称)奈良公園高度な案内書」の原稿を作成	文化・教育 ・くらし創造部	文化振興課

事業名	実施状況	担当課名	
文化会館整備事業 (再掲)	奈良県文化会館のリニューアル工事にかかる実施設計を実施	文化・教育 ・くらし創 造部	文化振興課
開村記念イベント開催事業 (再掲)	<p>なら歴史芸術文化村開村のPRと開村後の誘客を図るため、開村1周年イベントを開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・演奏会 「ひらけ！芸術のとびら-天理シティーオーケストラと一緒に音楽を楽しもう」 開催日：3月18日 参加者数：230人 ・講演会など 「記念イベント「文化村の日」～音楽人形演劇「天と地の和解」～」 開催日：3月21日 参加者数：140人 	文化・教育 ・くらし創 造部	文化振興課 (なら歴史芸術文化村)
文化観光推進事業 (再掲)	<p>文化庁の「文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業」を活用し、文化観光の拠点となる文化施設を対象に、データベース化およびオンライン化等による展示の向上、トイレ改修などのバリアフリー化を実施、飛鳥京跡苑池が観察できるVRコンテンツを制作</p> <p>「いかす・なら地域協議会」において、春日大社と連携し、日本の伝統芸能「舞楽」をテーマとした動画や金峯山寺と連携し、金峯山寺にまつわるストーリーを題材としたマンガ及び動画コンテンツを制作、SNS等を活用した発信を実施 大和四寺（長谷寺、室生寺、岡寺、安倍文殊院）と連携し、外国人をターゲットとしたWEBサイトを制作</p>	文化・教育 ・くらし創 造部	文化資源活用課
万葉文化館広報宣伝事業 (再掲)	<p>万葉集を中心とした古代文化の魅力を多様なイベント等を通じて発信するとともに、地域の方に親しみや愛着をもってもらえるよう、季節ごとににぎわいを創出するイベントを開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・にぎわいフェスタ万葉（春・夏・秋・冬） 開催時期：令和4年4月 9日～6月28日、 7月16日～8月28日、 9月15日～11月27日、 12月17日～3月12日 <p>参加者数：9,104人</p>	文化・教育 ・くらし創 造部	文化資源活用課 (万葉文化館)
古民家活用イベント実施事業 (再掲)	<p>県民との協働により、文化財の活用と一層の魅力発信を図るため、民俗博物館公園内に移築復原展示されている古民家を会場にしたコンサートや朗読会等のイベントを公募し、応募者の運営により開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント数：28件 ・イベント総参加者数：1,075人 	文化・教育 ・くらし創 造部	文化資源活用課 (民俗博物館)

事業名	実施状況	担当課名	
佐保川周辺のにぎわい創出事業 (再掲)	<p>佐保川沿いの生涯学習拠点として、コンサートや中高年層をターゲットとした学び直し講座を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館学校の開催 <ul style="list-style-type: none"> 第1期:全10講座 参加者数計610人参加 第2期:全10講座 参加者数計550人参加 第3期:全10講座 参加者数計752人参加 ・マルシェの開催 <ul style="list-style-type: none"> 春:令和4年4月2日～令和4年4月3日 参加者数:約9,000人 秋:令和4年10月8日～令和4年10月9日 参加者数:約4,000人 	文化・教育 ・くらし創 造部	文化資源活用課 (図書情報館)
平城宮跡の利活用推進事業 (再掲)	<p>「朱雀門ひろば」の管理運営 歴史体験学習館におけるコンテンツ・建築に関する計画の検討 歴史公園南側地区における公園整備に向けた整備計画の策定 公園内の便益施設における民間活力導入の検討</p>	地域デザイン 推進局	平城宮跡事業推進 室